

第 35 回黒部市公共交通戦略推進協議会報告事項及び協議事項に対するご意見とその回答について

○報告事項に対するご意見とその回答

報告事項	ご意見	回答
(3) 令和3年度路線バス動態調査の結果について	新幹線生地線の調査母数が8人は少ないと感じた。 もっと多くの方に聞けば別の結果が出るのではないか。	調査日が1日間であったことから母数が少なくなっていますが、当該路線は、日中帯の利用が極めて少ないことが課題となっており、まずは、その実態把握を行いました。
(3) 令和3年度路線バス動態調査の結果について	生地循環線の市民病院以外の医療施設関係利用者20%について、具体的な施設がわかり、イメージが掴めた。 8ページの乗車バス停と降車バス停の構成比が異なっているのは、確かなのか。 9ページの説明文中の「16.7%」を「20.0%」に修正して頂きたい。	本調査については、実際の利用実態を詳細に把握することを目的としています。今回得られた実態を基に路線ごとに適した改善策を検討してまいります。 乗降バス停の構成比が異なることについては、行きと帰りで利用するバス停が違うものと考えられます。 9ページ説明文については、ご指摘のとおり「20.0%」に修正いたします。
(5) 南北循環線等主要バス路線ワークショップについて	報告の中で「運行体制」、「運賃」、「ルート」の3項目で改善の方向性がとりまとめられているので、実現に向けて、計画を作成して頂きたい。	具体的な改善策については、運行事業者、関係企業と引き続きワークショップで協議し、さらに運輸局にも説明を行い、早期の実現に向けて、努力してまいります。
(5) 南北循環線等主要バス路線ワークショップについて	ワークショップで基本的な方向が出てきていることは良いと思う。	今回とりまとめた基本的な方向について、運行事業者、関係企業と来年度以降、具体的な改善策を検討してまいります。